

赤潮情報第28号

(八代海 シャットネラ属 注意報続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海でシャットネラ属が確認されました。

本日、熊本県が八代海を調査したところ、八代海北部から葦北郡芦北町地先にかけてシャットネラ属が確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。

また、八代海北部から八代市大築島北にかけては珪藻類(優占種:スケルトネマ属、タラシオシラ属)と微細藻類による混合赤潮が発生しています。本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

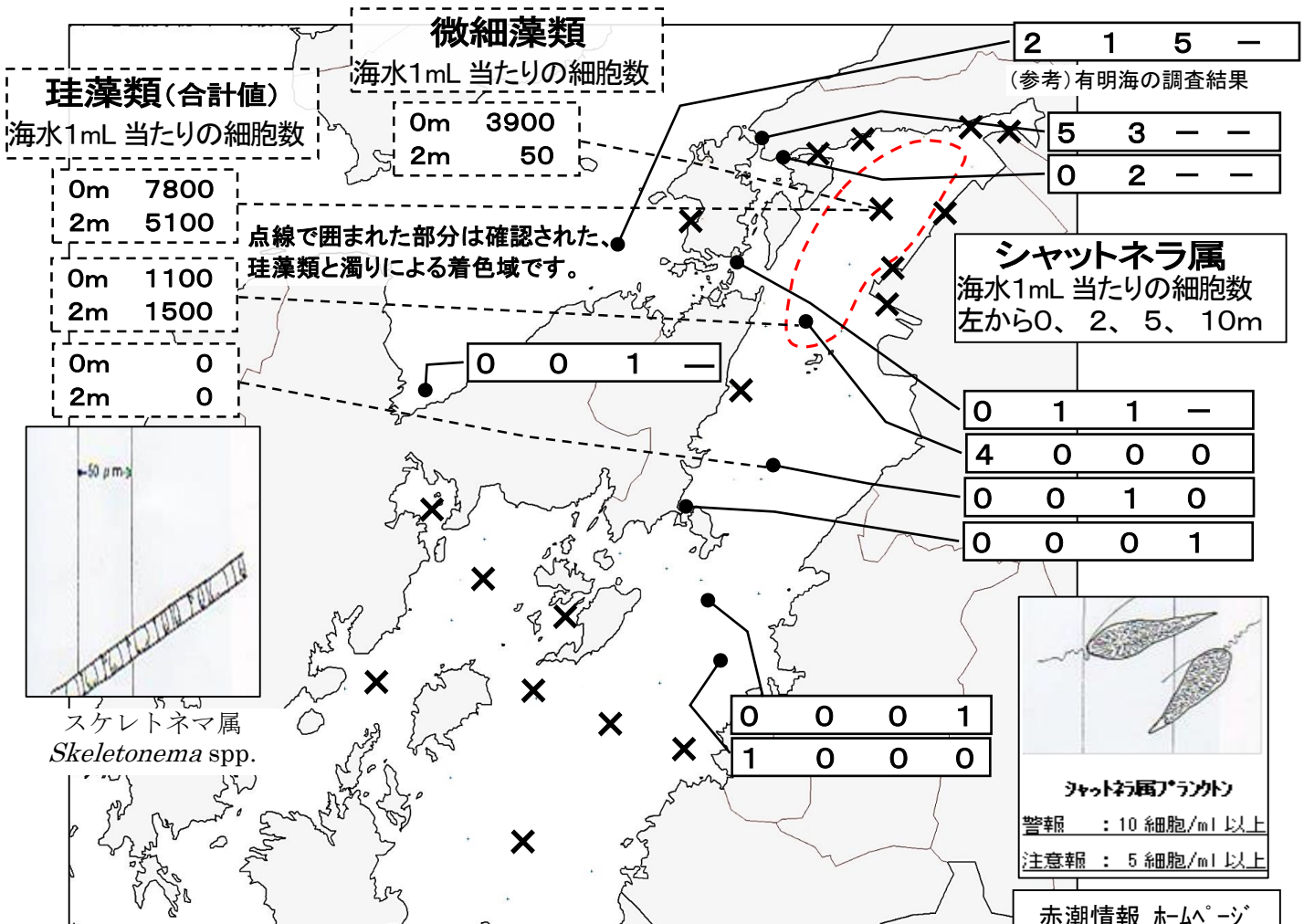


図 赤潮発生海域

- ※点線で囲まれた部分は、確認された、珪藻類と微細藻類と濁りによる着色域です。
- ※×印：全ての採水層でシャットネラ属が0細胞(但し岸壁採水は松合漁港、宇城市三角町波多地先と八代海東岸は0m、その他は0mと2m)
- ※-印：未調査

赤潮情報 ホームページ

